

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立南小立野小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	24.0	44.0	26.0	6.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	64.0	26.0	10.0	0.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	30.0	47.0	21.0	2.0	0
問4	英語の授業の内容が分かる。	47.0	44.0	7.0	2.0	0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	20.0	47.0	28.0	5.0	0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	16.0	51.0	31.0	2.0	0
問7	アルファベットの大きい文字が書ける。	74.0	17.0	7.0	2.0	0
問8	アルファベットの小さい文字が書ける。	74.0	13.0	8.0	5.0	0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	75.0	21.0	3.0	1.0	0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	49.0	38.0	10.0	3.0	0

②指導改善の具体策

英語に対する苦手意識の軽減、英語の楽しさ・必要性を実感できる授業づくり、発言・表現することに自信を持たせる環境整備をねらいとし次のような授業改善を行っていく。

- ・チャンツやビンゴなどゲーム要素を取り入れた活動を積極的に導入し「楽しみながら英語に触れる」機会を重視し、児童の主体的な参加を促進
- ・日常会話に即した簡単な表現を繰り返し使うなど、身近な表現の活用による実用場面の創出
- ・教師への研修などクラスルームイングリッシュの充実による評価と承認の工夫

③学校関係者評価

・「アルファベットを書くことができる」と考えている児童の割合が非常に高い。一方で「英単語や英文を読むこと」や「英語で質問をしたり答えたりすること」に対する肯定的な回答が低い。そのため、アルファベットカードを使って英単語を作って読んだりアルファベットカードをやりとりしたりする活動を増やしていくとよい。

・「英語の勉強が好きだ」、という回答が高くない。そのため、英語を使って友達や先生とコミュニケーションをとることの楽しさを実感できる授業を構築していくことで、英語を使うことへの抵抗感を軽減し、楽しみながら英語を学習する経験を積ませていくとよい。